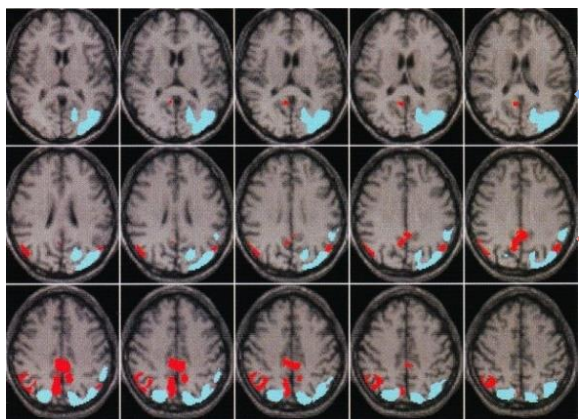


◆核医学検査◆ ADとDLBの鑑別診断ツール：CIScoreのご紹介

前回はeZISによるアルツハイマー型認知症の早期発見についてお伝えさせていただきました。そのSVALレポートではさらにアルツハイマー型認知症（AD）とレビー小体型認知症（DLB）の鑑別をするための指標を算出しています。その指標：CIScoreについて今回ご紹介させていただきます。

CIS (Cingulate Island Sign) DLBでは後頭葉の血流の低下が知られており、またADと比較したとき、後部帯状回の血流が保持されるCIS所見が見られ、その指標をCIScoreとして算出を行います。



VOI-1 (水色)：主に後頭
健常者群とDLB群で比較を行い、有意な脳血流低下が認められた領域

VOI-2 (赤)：主に後部帯状回
健常者群とAD群に移行したamnesic MCI群を比較して有意な脳血流低下が認められた領域

$$\text{CIScore} = \frac{\text{VOI-2における血流低下側のZスコア合計}}{\text{VOI-1における血流低下側のZスコア合計}}$$

* VOI (volume of interest) : 関心体積

Fig.1 設定されているVOI

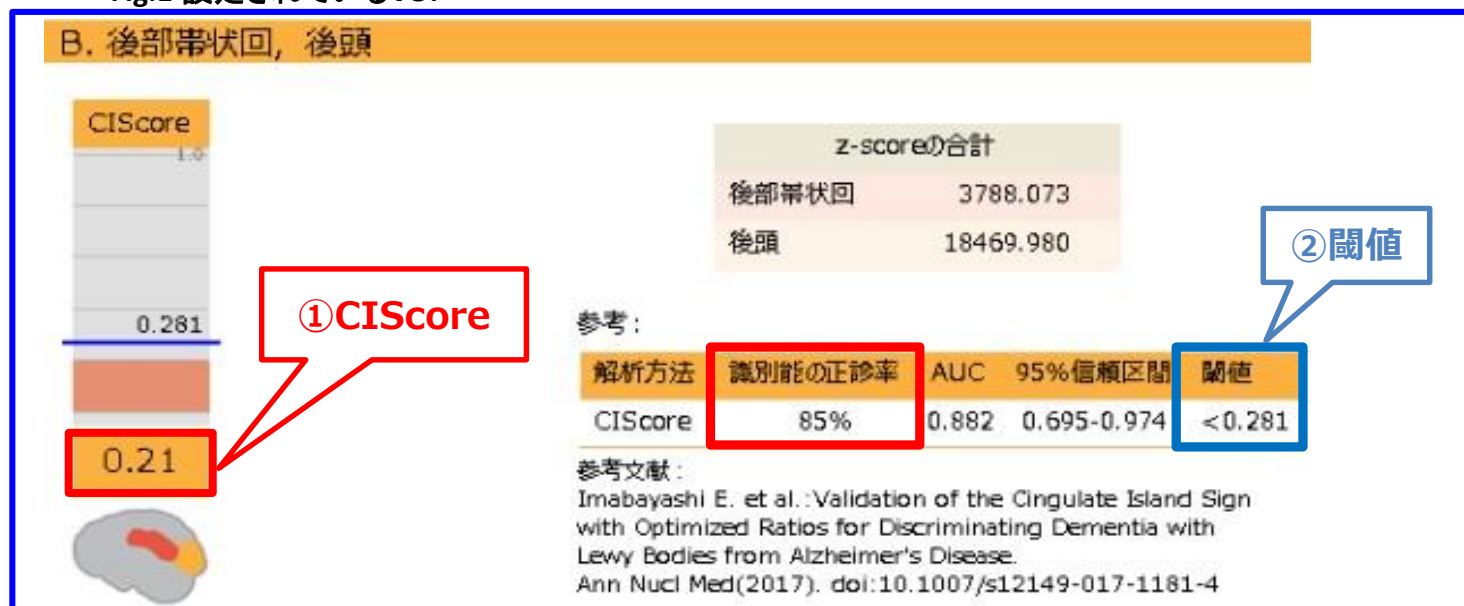


Fig.2 解析結果例

DLBではADよりもCIScoreが低くなる傾向があります。①CIScoreと②閾値との比較を行い、AD型なのかDLB型なのかを鑑別する指標としてご利用ください

ご案内

今回ご紹介させていただいた脳血流シンチ(核医学検査)は、検査のみの受け入れ可能です。お気軽にご相談ください。

現在の予約状況 (緊急検査は随時対応致します)

《CT》 即日対応可 《PET》 翌平日対応可
《MRI》 約10日以内 《放射線治療》 随時受付中

ご予約・お問い合わせ

地域医療連絡室 (JUNC) まで



0120 - 107 - 352

受付時間

8:30~19:00 (月~金)

8:30~13:00 (土) ※日祝日は休み